

2017年12月発行

医療法人^{ばん すい}伴帥会 広報誌

ガイアの 季節

第23号

医療法人 伴帥会

 愛野記念病院

〒854-0301 長崎県雲仙市愛野町甲3838-1
TEL (0957) 36-0015 FAX (0957) 36-1027
ホームページ <http://www.ainomhp.jp/>



ご自宅でリハビリが必要な方々に

訪問 リハビリテーション

利用者さまを現場取材!!

- 診療科紹介【形成外科】……………2
- 進化する医療現場／看護部（シリーズ2）……3
- 現場を直撃取材／訪問リハビリテーション……4～5
地域情報／リハビリテーション部の院外活動
- TOPICS ……………6～7
ガイアの里・秋祭り
黄葉の路をウォーキング／奇跡のストーリーを聴く
- 伴帥会グループ紹介 ……………8

低温熱傷



冬場に多い「やけど」について

形成外科 山中健生

形成外科は、顔面のけが、やけど、皮膚腫瘍(良性・悪性)、褥瘡(床ずれ)等の創傷治療を専門にしている診療科です。当院の形成外科は常勤医師1名が担当しており、必要に応じて手術も行っております。今回は山中健生医師より低温熱傷について紹介します。

地球の温暖化が進んでいると言われますが、冬はやはり寒く、暖房器具がない生活は考えられません。しかし快適な生活を助けてくれる暖房器具も時には「凶器」となることもあります。

「低温熱傷」という言葉を聞いたことがある人も多いと思います。熱湯や炎と違って、触っても問題ない熱源に長時間さらされたり、触れたりすることで起きるやけどのことです。典型的なやけどの仕方は夜、ふとんの中に湯たんぽを入れて、眠り、翌朝気がついたら、下腿にくつきり500円玉大から小判大の大きさの「水ぶくれ」ができていたというものです。最初の症状は水ぶくれだけのことが大半で、大した事ないと考え、様子をみていたが、1週間経っても治る気配がないため、病院を受診。軟膏などで治療を始めても、どんどんやけどの状態が悪化してきて、治している先生も不安になり、紹介という展開が多い印象です。「低温熱傷」は「じつくり焼き上げる」ため、深部の損傷が予想以上に大きく、受傷から1〜2週間程度は損傷が進行します。このため、気付いた時点で流水や氷水で冷やしても効果は乏しいと思われる。

治療は創傷被覆材などで患部を保護しながら、「壊死する」範囲がはつきりした時点で壊死組織を切除し、さらに創傷被覆材で肉が巻いて、皮膚が張ってくるのを待つのが基本的です。通常の低温熱傷は外来通院で治療可能です。ただし受傷から治療までは3ヶ月を要します。湯たんぽはふとんに入る時に取り出すことが重要です。また温風ヒーターの前やホットカーペットの上で熟睡した場合、酔って寝た場合が多いのも危険です。カイロ、暖房便座も含めて、熱を発する器具を使用する場合は注意が必要です。



手外科
整形外科
外科
形成外科
内科
呼吸器内科
循環器内科
消化器内科
リハビリテーション科
リウマチ・膠原病内科
麻酔科
耳鼻いんこう科
心療内科
放射線科
糖尿病内科
皮膚科
脳神経外科

進化する医療現場

看護部 シリーズ2

地域の病院や施設でのラウンド、勉強会を行っています！

9月20日に社会福祉法人真和会 介護老人保健施設 真寿苑で感染対策に関する勉強会を行いました。真寿苑では多くの職員にご参加いただき、またラウンド(施設内巡回)結果をもとに前向きに改善に取り組んでいただきました。感染対策について困っていることや聞いてみたいことがありましたら、何でも気軽に相談ください。地域ぐるみで感染対策を行っていきたく考えています。

感染管理認定看護師 岡田美佐子



外来看護師による匠の技の紹介

専門分野の研修を受けた外来看護師は、診療の補助助に加えて、在宅で患者様が安心して療養が継続できるように、さらに予防と健康づくりにも視点をあおいて、ケアの実践を匠の技で提供しています。

フットケア外来



- ① ガラス爪やすり
- ② ニッパー
- ③ 陥入爪ケア用ソルデ
- ④ ソルデ(ノーマル)
- ⑤ プラスチックレデュサー

糖尿病患者の足病変に対して観察、フットバス、つめの手入れを行い、タコ等は七つ道具を駆使し、きめ細かなケアを行っています。症状の悪化を防止するため個々の患者様に合った日常生活上の注意、指導をしています。

担当責任者 外来主任 梅本 美穂

ストーマケア外来



ストーマ(人工肛門)の観察、洗浄、周辺のただれに対するケア、陥没の有無、排便の調整等々個々の患者様に合った適切なケア・指導をしています。

担当責任者 外来主任 前田 晴美

整形外科病棟(5階病棟)紹介

整形外科は運動器官を構成するすべての組織(骨・軟骨・筋・靭帯・神経など)の疾病、外傷を対象とした専門領域です。当病棟には、毎月平均120名の患者様が入院され、月平均100件の整形外科領域の手術が行われています。その中でも手外科領域の患者様は、事故または、術後安静肢位の保持により突然手の機能障害をきたすことがあり日常生活に不自由をきたす事例が多々あります。手外科領域の看護については、平成26年10月神奈川県と平成28年7月沖縄県で開催された日本看護学会 急性期看護学術集会に於いて「手外科術後の患者の日常生活動作における不自由さの実態調査」と「手外科領域術後患者の入浴用患肢防水対策の工夫」・自力で出来る防水対策用具「ふせグッ帯」作成と評価」についての取り組みを発表しました。現在も手外科領域の術後の患者様はそのグッズを利用されて安心して入浴されています。また、不自由さの調査研究結果を踏まえて、患者様に不自由のない入院生活を送って頂くような工夫を心掛けています。



ペットボトル開栓グッズ



物掴みグッズ



防水対策用具「ふせグッ帯」



リハビリテーション部では、
院外でこんな活動
もしています!!

愛野記念病院リハビリテーション科理学療法士の嵯本光洋です。私は5年ほど前より長崎総合科学大学附属高等学校サッカー部のスタッフとして院外活動をしています。活動内容は生徒が怪我をした際の救急対応やアスレチックリハビリテーションなどを通して怪我からの復帰に対する取り組みを行ない、障害予防に対しても生徒個々の状態に合わせ指導を行なっています。毎年正月に行なわれる全国高校サッカー選手権大会や夏のインターハイ出場をはじめとした試合の際にもチームに帯同し、サポートを行なっています。このような活動の中で得られた経験を院内での日々の業務においても活かせるよう励んでいきたいと思ひます。



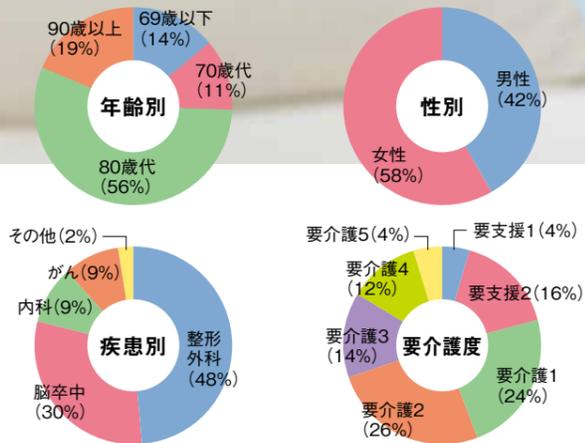
愛野記念病院は
訪問リハビリテーション
でサポートしています!!

住み慣れた地域・ご自宅で
安心・安全にその人らしく
暮らせるために...

あなたのご自宅にリハビリの
スタッフが訪問させて頂き在宅
生活を支えていきます。



円グラフでみる利用者さまの現状



※平成28年度 愛野記念病院訪問リハビリテーション利用者

ご自宅での
生活維持をサポート!!

ご自宅での生活を確認し、
最適な生活が送れるよう、
リハビリを一緒に行います。

訪問リハビリで、できること

- ① ご自宅での日々の体調管理ができます。
- ② 筋力の低下や関節が硬くなることが予防できます。
- ③ 立ち上がりや歩行など生活動作が安全にできるようになります。
- ④ 適切な手すりの取り付けや車いすなどの選定が行えます。
- ⑤ 適切な介助方法の習得ができます。

訪問リハビリテーションとは
病気やケガや老化により、心身に何らかの障害を持った方のうち、自宅で療養されている方やリハビリが必要な方々に、医師の指示のもと、理学療法士などがご自宅へ伺い、リハビリを一緒に行います。

このような不安をお持ちではありませんか? **ご相談ください!!**

病院ではできていたけど、
退院してできるか不安。

足腰が弱って、
外出などが
難しくなった。

介助が大変で
困っている。

どのような運動を
したらよいかわからない。

どのような手すりや
介護用品を利用したら
よいかわからない。

訪問リハビリテーションについてのご質問・ご相談など、
お気軽にお問合せください。

※要介護認定を受けている方は、担当のケアマネジャーの方にご相談ください。

TEL 0957-36-1825 (直通:リハビリテーション室)

■月～金曜日 (9:00～17:00)

ご夫妻でご利用中

妻:通わずにリハビリ
が受けられるので、
助かります

夫:リハビリ後は、肩や
腰の痛みが和ら
ぎ楽になります



訪問時に久々の外出中

久しぶりに海もみれて、
よかりハビリになりました



肋骨骨折で自宅療養中

杖を使って、体操を
頑張っています



肋骨骨折で自宅療養中

手すりを付けて、寝起きが
楽になりました



「ご自宅で取材」
訪問リハビリテーションは
あなたにとっていかがですか?
利用者さまの声です!!

黄葉の路をウォーキング



【第8回 秋を探そう愛のウォーキング】
 平成29年11月4日(土)秋晴の中開催。参加者は当院に通院中の患者様10名と糖尿病専門医後藤医師と糖尿病フットケアチーム15名の計26名。はじめに各担当者が糖尿病教室で低血糖・シックデイ・歯周病についての講義を行い、その後、後藤医師・スタッフと患者様全員参加のグループディスカッションを行いました。日頃悩んでいる事や注意している事等、よい意見交換の場となりました。ウォーキングは愛野町のコスモス通りを2.5kmコースと4kmコースに分かれて行い、皆さん笑顔で楽しめました。またウォーキングに参加できない方には、室内で理学療法士様等による“がんばらんば体操”が効果的に実施されました。昼食のメニューは摂取カロリーに応じた量を各自測定して盛って頂きました。昼食前後・運動後に血糖測定を行い、食事・運動療法による血糖の推移を可視化出来たことで食事・運動の重要性を実感されました。
 来年も開催しますので是非糖尿病予備軍の方々の参加もお待ちしております。



参加者さま・スタッフと糖尿病についての勉強やグループでの話し合いを行いました。



さあ～！いよいよウォーキング出発です。



色づいた秋の木立路を楽しむ参加者の皆さんです。



カロリーに配慮した昼食をいただきました。



ウォーキングが終わったら血糖値の測定。果たしてウォーキングの効果は？

主催：愛野記念病院 糖尿病教室

第17回ガイアの里

秋を 開催しました!!

去る10月22日(日)、第17回目となる恒例の「ガイアの里秋まつり」を開催しました。
 当日は台風21号の影響で強風や小雨の降るあいにくの天候でしたが、通所リハビリテーション利用者様、ご入所者様並びにご家族様、地域の皆様など多数のご来場を頂きました。
 貝田英二理事長の挨拶の後、プログラムも予定通り進行し盛会のうちに終了しました。
 今後も地域に根差した老人保健施設として、その使命をしっかりと果たしていきたいと思えます。



抽選会



琉球太鼓



小さき花の幼稚園マーチング



のんのこ血踊り



ラムネ早飲み



ざんかめバンド



バザー風景

奇跡のストーリーを聴く

「癌(がん)克服!!」

■主催/愛野記念病院「緩和ケアすずらん」

平成29年10月14日(土)「細胞が喜ぶ生き方 遺伝子スイッチオンの奇跡」ありがとつを十萬回唱えたらがんが消えました」と題して、工藤房美様を講師にお招きして講演会を開催しました。院内外より40数名の参加がありました。講演の内容は講師が癌の宣告を受け、「生命の暗号」村上和雄著という一冊の本に出会い、自分の眠っている細胞のスイッチがオンになるよう「ありがとつ」と語りかけた事で、人生を取り戻されたお話でした。



講師の工藤房美様

「参加者の声」

奇跡ともいえる感動が!!

70兆分の1の奇跡でここに存在する私たちが、お互いの出会いの中で働き合い、命の輝きを放つ。工藤房美さんの奇跡の物語は、私たちに感動と元気を与えて下さいました。明日からの医療に、また私たちの人生にひと味違う取り組み方が現れてくる気がします。

伴帥会グループは地域の医療・福祉をトータルでサポートします!!

基本理念

- 一. 私たちは患者様、利用者様の立場にたち、納得していただける良質な医療・介護サービスを提供します。
- 一. 私たちは保健・医療・福祉を通じて地域の皆様の安心・信頼・満足のゆく健康で豊かな生活を支援します。

愛野記念病院



【受付時間】
月～金 午前 8:00～午前 11:30
午後 1:00～午後 5:00
土曜 午前 8:00～午前 11:30

【診療時間】
月～金 午前 9:00～午後 0:30
午後 2:00～午後 5:00
土曜 午前 9:00～午後 0:30

【休診】日曜・祝日 第2土曜日

〒854-0301 長崎県雲仙市愛野町甲 3838-1
TEL. 0957-36-0015(代) FAX. 0957-36-1027

【診療科目】

整形外科、内科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科、糖尿病内科、外科、消化器外科、脳神経外科、形成外科、リハビリテーション科、アレルギー科、リウマチ科、皮膚科、耳鼻いんこう科、心療内科、麻酔科、放射線科

※救急の場合は24時間対応いたします。玄関は、7時30分に開けます。
※当院は、予約制となっております。予約時間までに病院にお越しください。

愛野健康センター



- 人間ドック
- 脳ドック
- 乳がん検診
- 生活習慣予防健診
- 特定健診
- がん検診

〒854-0301 長崎県雲仙市愛野町甲 3838-1
TEL. 0957-27-5757(直通) FAX. 0957-36-0070

愛の訪問看護ステーション



- 難病・終末期・褥瘡リハビリテーション
- スタッフの各種研修への参加や看護学生の実習受け入れ

〒854-0301 長崎県雲仙市愛野町甲 3868-1
TEL. 0957-36-3370 FAX. 0957-36-3380

愛野記念病院ケアマネジメントセンター

(居宅介護支援事業者)



- 要介護認定申請の代行業務
- 介護プランの作成
- 居宅サービスの調整や施設サービスの紹介
- 介護保険全般に関するご相談

〒854-0301 長崎県雲仙市愛野町甲 3868-1
TEL. 0957-36-3382(直通) FAX. 0957-36-3405

介護老人保健施設 ガイアの里

ガイアの里 通所リハビリテーション



- 介護老人保健施設(入所)
- ショートステイ(短期入所)
- 通所リハビリテーション

〒854-0301 長崎県雲仙市愛野町乙 2314-1
TEL. 0957-36-3550 FAX. 0957-36-3553

グループホーム ●椿高野 ●山椿



- 生活リハビリ
- 認知症の進行緩和

〒854-0302 長崎県雲仙市愛野町乙 2314-5
TEL. 0957-36-3558 FAX. 0957-36-2618

